

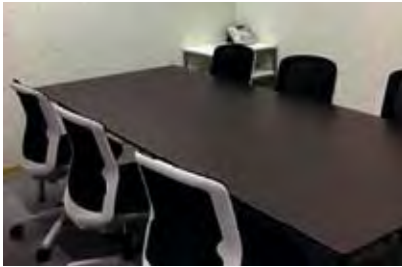
「中小企業等の経営改善及び地域密着型金融の取組み状況」につきまして

くましんビジネスサポートプラザ(BSP)の開設について

当金庫は、創業されて間もない方やこれから創業をお考えの方へ、オフィス利用から創業手続き、資金調達等のお悩みをワンストップできめ細かくサポートするインキュベーション（創業支援）施設として、「くましんビジネスサポートプラザ」を平成30年3月に開設し、令和2年度で3年目を迎えます。当施設は、創業予定者及び創業後2年以内の当金庫とお取引のある方、またはお取引可能な方を対象とした初期費用を最大限に抑えたインキュベーションオフィスの利用（月額15,000円）をはじめとして、ビジネスに役立つ様々なセミナーを定期的に開催しております。よろず支援拠点経営相談会も当施設にて行っており、今後も当庫の経営支援シンボルとして様々な取り組みをビジネスサポートプラザ（BSP）より行っていきたく考えております。



会議室



6席1室

オフィス

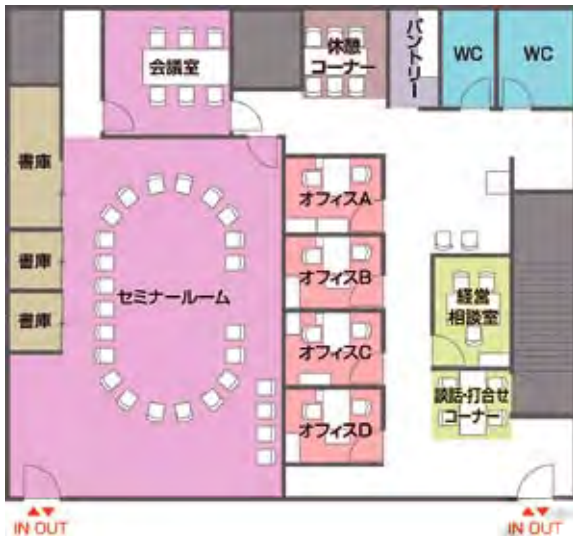


全4室

セミナールーム



26席1室



【利用時間】 平日：9：00～20：30 土・日・祝日：9：00～19：00
※24時間利用ではありませんのでご注意ください。

【利用期間】 最長1年間

【利用料金】 月々15,000円（消費税別途）

月額料金に含まれるもの

- ・専用ブース利用料・共有スペース利用料
- ・インターネット回線利用料
- ・会議室利用料（要予約）
- ・光熱費（電気・水道）

オプションサービス

- ・コピー機使用料 モノクロ 10円/枚
- ・プリンター使用料 モノクロ 10円/枚

【入居対象】 熊本市内、熊本市近郊にお住まいの方

①創業予定者 ②創業後2年以内の方

当金庫とお取引がある方、またはお取引可能な方

【入居審査】 書類及び面接によって可否を判断いたします。

※事業計画等の審査

※審査の結果、ご入居できない場合がございます。

「よろず支援拠点経営相談会」の実施について

当金庫は、「よろず支援拠点」と連携し、平成26年11月より毎月経営相談会を開催しております。中小企業者様の様々な経営課題に対し、豊富な経験を有する専門家が親身になって相談をお受けし、売上拡大、商品開発、経営改善等に適切な改善方法をアドバイスすることで大変ご好評を戴き、多くのお客様が反復継続して相談に来られております。

よろず支援拠点出張相談会は無料でっており、事前に予約を承っております。是非お気軽にご相談下さい。



《2019年度の取組み状況》

『よろず支援拠点経営相談会』

2019年4月3日（第203回）から2020年3月30日（第250回）までの実施回数：48回

相談企業者数：19企業者（2019年度 新規相談企業者のみの累計）

■場 所：くましんビジネスサポートプラザ（BSP） ■開催日：毎月4回 1日5件迄

■時 間：1時間30分個別相談 ■講師：栗田博成氏（熊本県よろず支援拠点コーディネーター）

「当金庫の金融仲介の取組について」

当金庫は、地域の中小企業や個人事業者の皆様のライフサイクルに応じて、創業支援をはじめ、経営支援、事業再生支援に積極的に取り組んでいます。より実効性の高い経営課題解決支援のため、外部支援機関との連携による支援の充実にも重点的に取り組んでいます。

金融仲介機能のベンチマーク（2019年度）

■ 当金庫が関与した創業件数

当金庫が関与した創業件数	46件
当金庫が関与した第二創業件数	0件

■ 販路開拓支援を行った先数

地元	地元外	海外
43社	0社	0社

■ 外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数

外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	43社
------------------------	-----

■ 事業計画に記載されている取引先の本業支援に関する施策の内容

経営計画書 経営支援室
「熊本県よろず支援拠点と連携したよろず支援拠点経営相談会の継続的開催」

■ リスク管理債権額（地域別）

（単位：億円）

債権種別	地元（熊本市及び周辺地域）
3ヶ月以上延滞債権	0.00
貸出条件緩和債権	0.00
延滞債権	18.66
破綻債権	0.39
合計	19.06

「経営者保証に関するガイドラインの活用状況」（2019年度）

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入や保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。なお、2019年度に当金庫において、保証契約を解除した件数は18件、同ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数については、当金庫をメイン金融機関として成立に至った経営者保証に関するガイドラインに基づくお申し出はありませんでした。

「経営改善計画書」策定支援の状況および実績

当金庫は、金融円滑化法終了後もその趣旨を踏襲し、条件変更の継続を含む金融支援のご相談に、真摯に対応することとしております。経営改善計画策定支援につきましては、お客様の経営課題等を聞かせて頂き、外部支援機関と連携して策定支援を行っています。また、条件変更時に作成した経営改善計画書の進捗状況を把握するために定期的なモニタリングを実施し、業況に応じた最適なソリューションの提案ができるよう心がけております。

条件変更時の経営改善計画書の進捗状況につきましては、下表の通り62先中、売上状況については44先が計画達成、利益状況については22先が計画達成となっています。新型コロナウイルス感染症の影響による経済収縮等の懸念材料もあるため、各種支援策のご案内等モニタリングを通じて、状況に応じた最適な提案が出来るよう積極的な伴走支援に取り組んでまいります。

■ 条件変更等実施状況

	2018年度	2019年度
条件変更等実施先数	406先	460先

■ モニタリングの状況

	2018年度	2019年度
経営改善計画策定先数	59先	59先
モニタリング実施先数	59先	62先

■ モニタリング実施先の経営改善計画進捗状況

	【売上状況】	(割合)	【利益状況】	(割合)
計画以上、計画通り	44先	(71%)	22先	(35%)
計画未滿（達成率80%未滿）	18先	(29%)	40先	(65%)

経営改善支援等の取り組み実績

2019年4月～2020年3月

(単位：先数)

(単位：%)

債務者区分	期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先数 α	α のうち	α のうち	α のうち	経営改善支援 取組み率 α/A	ランク アップ率 β/α	再生計画 策定率 δ/α	
			期末に 債務者区分が ランクアップ した先数 β	期末に 債務者区分が 変化しな かった先数 γ	再生計画を 策定している 全ての先数 δ				
正常先 ①	3,143	0		0	0	0.0%		—	
要注意先	うちその他 要注意先 ②	275	7	0	7	6	2.5%	0.0%	85.7%
	うち 要管理先 ③	0	0	0	0	0	0.0%	—	—
破綻懸念先 ④	34	6	0	6	5	17.6%	0.0%	83.3%	
実質破綻先 ⑤	47	0	0	0	0	0.0%	—	—	
破綻先 ⑥	10	0	0	0	0	0.0%	—	—	
小計 (②～⑥の計)	366	13	0	13	11	3.6%	0.0%	84.6%	
合計	3,509	13	0	13	11	0.4%	0.0%	84.6%	

(注)

- 期初債務者数及び債務者区分は2019年4月当初時点で整理。
- 債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業（個人事業主を含む。）であり、個人ローン、住宅ローンなどの先を含まない。
- β には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載。
なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者は α に含めるものの β に含めない。
- 期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合は β に含める。
- 期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については（仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても）期初の債務者区分に従って整理すること。
- 期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めない。
- γ には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載。
- みなし正常先については正常先の債務者数に計上すること。
- 「再生計画を策定した先数 δ 」＝「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」＋「RCCの支援決定先」＋「金融機関独自の再生計画策定先」

「新規・創業事業資金の取組み状況」について

日本再興戦略に於いて、開業率の達成目標が10%台に設定されている通り、創業・起業は地域活性化においても重要な課題の一つであるととらえております。当金庫としましては、創業を志す方々を後押しするため円滑な資金供給に努めてまいりました。また、当金庫は、国の支援施策等の情報提供を行いつつ「つなぐ力」によって各関係機関との連携を図り、創業・起業の方々の支援を積極的に行っていく方針としております。

新規・創業事業資金の取組み状況

年度	取扱い件数	新規・創業事業のご計画金額（千円）	ご融資金額（千円）
2018年度	46件	571,372	322,900
2019年度	46件	803,227	465,100

新規・創業事業資金の主な業種別取扱い件数

年度	建設業	製造業	卸売業	小売業	不動産業	運輸通信業	サービス業	その他
2018年度	4件	1件	—	10件	4件	1件	16件	10件
2019年度	12件	2件	—	6件	2件	—	16件	8件

「成長段階における支援状況」について

当金庫は、地域密着型金融推進の一環としまして、成長段階にある企業の支援にも積極的に取り組んでおります。得意先係の定期的な訪問活動を中心に、「事業者アンケート」や「経営相談会」を実施してお客様ニーズの把握に努め、各種セミナーの開催、相談内容に応じた各関係団体の紹介、補助金・助成金の案内及び申請手続き支援、クラウドファンディングの案内、各種制度融資の提案等を行い、成長段階にある事業者様のお役に立てることを心がけております。

事業性評価への取組みとして、事業者様に対する、よりきめ細やかで円滑な資金供給を行うために、財務データや担保・保証に過度に依存することなく、事業者様との対話により事業内容や成長可能性などを適切に評価することに努めてまいります。その上で事業性を重視した融資や、外部支援機関等と連携した取引先企業のライフステージに応じた様々な成長支援策、経営課題解決策を提案してまいります。

第3回こどもお仕事体験イベント 「グッジョブ！やるキッズ！」を開催しました。

協力企業様のお仕事を小学生に体験してもらい、仕事のやりがいや魅力を伝える イベントを、2019年11月10日に新市街アーケード特設会場で開催しました。

イベントには、当金庫を含め22企業が参加し、628名の子供達に様々な職業を体験してもらいました。お仕事体験の後には、体験でもらった仮想通貨（GON）とお菓子を交換することで、社会のお金の流れを疑似体験していただきました。参加企業様、お客様にも大変好評なイベントであり、地域活性化の一つとして、今後も開催したいと考えております。



やるキッズ会場風景

「第8回経営力UPセミナー」及び異業種交流会を開催いたしました。

当金庫では、中小企業者等の経営基盤の強化、創業の促進、販路の拡大等に関する経営支援を実施しております。その一環として、2020年2月7日に中小企業経営者の皆様を対象とした経営力UPセミナーを開催しました。

セミナーには26名のお客様が参加され、講師の増田葉子氏（特定社会保険労務士）より「雇用調整助成金について」と栗田博成氏（熊本県よろず支援拠点コーディネーター）から「事業承継、後継者が経営危機に対応できる切り札！危機突破の3つのポイント」の講義が行われました。参加されたお客様からは「キャリアアップ助成金は興味があり大変参考になった」、「自社の課題に合った内容で共感出来た」など、多数の感謝のお言葉をいただきました。また、異業種交流会には22名のお客様が参加され、それぞれの経営課題や将来のビジョンについて語り合っていたいただき、情報交換を通じて新たなビジネス機会が進展するなど、大変盛況な交流会となりました。



セミナー会場風景

くましんビジネスサポートプラザ（BSP）での取組み

くましんビジネスサポートプラザ（BSP）では経営者の皆様に役立つセミナーを無料で行っており、2018年3月の開設から2020年3月末迄で合計50回のセミナーを実施しています。

外部関係機関と連携したセミナーも積極的に行っており、日本政策金融公庫と連携した創業者向けの「創業セミナー個別相談会」や、熊本市産業振興課と協力して大学の研究成果と事業者のニーズを結びつける「産学連携マッチングイベント ラウンドテーブル」、中小企業基盤整備機構と連携した「中小企業大学校サテライト・ゼミ」、熊本県よろず支援拠点と連携した「女性企業家応援セミナー」等の創業や売上拡大、クラウドファンディング活用法等のセミナーを開催しています。



セミナー会場風景

新型コロナウイルス感染症により影響を受けているお客様へ、補助金・助成金を含めた様々な支援策の案内を行っております。

当金庫はコロナ禍による緊急の資金繰り支援のため、特別相談窓口の開設及び休日電話相談窓口の設置を行い、国の経済対策に基づく各融資制度の提案や、新型コロナウイルス感染症対策補助金・助成金の案内を行っております。